

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【公開番号】特開2008-109646(P2008-109646A)

【公開日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【年通号数】公開・登録公報2008-018

【出願番号】特願2007-251212(P2007-251212)

【国際特許分類】

H 04 B 5/02 (2006.01)

H 01 M 10/46 (2006.01)

H 01 M 10/44 (2006.01)

【F I】

H 04 B 5/02

H 01 M 10/46

H 01 M 10/44

P

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月27日(2010.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】半導体装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のアンテナ回路と、第2のアンテナ回路と、

前記第1のアンテナ回路に電気的に接続された電力供給部と、

前記第2のアンテナ回路に電気的に接続された信号処理回路と、

前記電力供給部及び前記信号処理回路と電気的に接続されたセンサー部とを有し、

前記電力供給部は、整流回路及び充電制御回路を介して前記第1のアンテナ回路に電気的に接続されたバッテリーと、スイッチを具備する放電制御回路を有し、

前記信号処理回路は、前記第2のアンテナ回路を介して外部と無線で情報の送受信を行い、

前記センサー部は、前記放電制御回路を介して前記バッテリーと電気的に接続され、

前記バッテリーは、前記第1のアンテナ回路で受信した電磁波が前記整流回路及び前記充電制御回路を介して入力されることにより充電が行われ、前記充電された電力が前記放電制御回路を介して前記センサー部に供給されることにより放電が行われ、

前記バッテリーの充電は、積分的に行われ、

前記バッテリーの放電は、前記バッテリーの電圧に応じて前記スイッチがオンすることによってパルス的に行われることを特徴とする半導体装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記第1のアンテナ回路と前記第2のアンテナ回路は、それぞれ周波数が異なる電磁波

を受信することを特徴とする半導体装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、

単位時間あたりに前記バッテリーに充電される電力は、単位時間あたりに前記バッテリーから放電される電力と比較して小さいことを特徴とする半導体装置。